



平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月14日

上場取引所 東

上場会社名 シンプロメンテ株式会社
コード番号 6086 URL <http://www.shin-pro.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 秀治郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大崎 秀文

TEL 03-5767-1616

四半期報告書提出予定日 平成27年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第1四半期の業績(平成27年3月1日～平成27年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	1,112	13.4	46	269.2	46	268.7	29	330.8
27年2月期第1四半期	980	—	12	—	12	—	6	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	17.23	16.64
27年2月期第1四半期	4.00	3.85

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第1四半期	1,710	836	48.9
27年2月期	1,595	832	52.2

(参考)自己資本 28年2月期第1四半期 836百万円 27年2月期 832百万円

2. 配当の状況

	第1四半期末	第2四半期末	年間配当金		合計
			第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,553	5.7	158	51.8	159	51.0	93	32.1	54.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期1Q	1,730,100 株	27年2月期	1,730,100 株
② 期末自己株式数	28年2月期1Q	— 株	27年2月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期1Q	1,730,100 株	27年2月期1Q	1,730,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀の景気対策等により企業収益や雇用情勢に改善がみられ、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、昨年4月の消費税増税や円安に伴う物価上昇を背景とした、実質所得の伸び悩みなどによる個人消費の減退とその後の回復の遅れは長期化しており、先行きは依然として不透明な状況であります。

このような経済環境の下、当社の主力取引先である外食産業は、昨年に引き続き、個人消費の停滞のみならず、円安に伴う原材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇、人材採用の難化による人件費の上昇など、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

当社が展開するメンテナンスサービス事業は、店舗の設備・機器の修理・修繕といった店舗運営には欠かせない業務を当社がアウトソーサーとして担うことによって顧客へ利便性・効率性・経済性を提供しております。メンテナンスのニーズそのものは、設備・機器の存在がある以上、底堅いものがあり、当社としても一層素早く、的確な対応が実現できるように、当社人員の増強による量的強化及び教育研修による質的強化に加え、メンテナンス協力業者のネットワーク拡充を継続して行っております。また営業面におきましては、サービス対象業界の拡大及びサービス対象店舗数の増加を目指した営業活動を強化し、規模及び価格での競争力を高めるよう徹底して推進すると同時に、顧客の多様なニーズに対する新たなメンテナンスの提案・計画・実施を推進しております。

これらのことから当社売上高の大半を占める「緊急メンテナンスサービス」につきましては、既存顧客の取引アイテム及び取引エリアの拡大により順調に受注量が増え、また、新規顧客も順調に獲得したことにより、業績は堅調に推移いたしました。

また、突発的な設備・機器の不具合発生を未然に防ぎ、スムーズな運転状況も維持する「予防メンテナンスサービス」につきましては、複数社から大型の案件を獲得したことで、大きく受注数を伸ばしました。

以上のように、売上は順調に伸ばすことができしており、また、前事業年度は上昇傾向にあった原価につきましては、メンテナンス協力業者の見直し等により低下傾向にあります。

上記の結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,112,535千円（前年同期比13.4%増）、経常利益46,442千円（前年同期比268.7%増）、四半期純利益は29,817千円（前年同期比330.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は前事業年度末と比較して115,818千円増加し、1,710,852千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加91,396千円及び受取手形及び売掛金の増加66,961千円によるものであります。

(負債)

負債合計は前事業年度末と比較して111,737千円増加して、874,206千円となりました。これは主に、買掛金の増加102,564千円及び賞与引当金の増加8,498千円によるものであります。

(純資産)

純資産は前事業年度末と比較して4,081千円増加し、836,645千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により29,817千円増加したものの、配当金の支払により25,951千円減少した結果によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月14日に公表いたしました通期の業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際に業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	855,895	947,292
受取手形及び売掛金	510,300	577,261
有価証券	50,000	50,000
商品	22,479	23,910
未成業務支出金	6,650	8,388
繰延税金資産	2,259	6,343
その他	15,864	19,576
貸倒引当金	△1,344	△1,711
流動資産合計	1,462,105	1,631,060
固定資産		
有形固定資産	27,885	26,609
無形固定資産	7,481	6,681
投資その他の資産	97,561	46,501
固定資産合計	132,928	79,792
資産合計	1,595,033	1,710,852
負債の部		
流動負債		
買掛金	663,256	765,820
未払金	44,347	43,110
未払法人税等	5,127	22,379
賞与引当金	-	8,498
その他	41,294	25,938
流動負債合計	754,026	865,747
固定負債		
資産除去債務	7,962	7,985
繰延税金負債	481	473
固定負債合計	8,443	8,459
負債合計	762,469	874,206
純資産の部		
株主資本		
資本金	229,323	229,323
資本剰余金		
資本準備金	187,684	187,684
資本剰余金合計	187,684	187,684
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	413,733	417,599
利益剰余金合計	413,733	417,599
株主資本合計	830,741	834,607
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,822	2,037
評価・換算差額等合計	1,822	2,037
純資産合計	832,564	836,645
負債純資産合計	1,595,033	1,710,852

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
売上高	980,834	1,112,535
売上原価	778,496	859,780
売上総利益	202,337	252,754
販売費及び一般管理費	189,814	206,516
営業利益	12,522	46,238
営業外収益		
受取利息	18	48
貸倒引当金戻入額	87	-
その他	26	155
営業外収益合計	132	204
営業外費用		
支払利息	59	-
営業外費用合計	59	-
経常利益	12,595	46,442
税引前四半期純利益	12,595	46,442
法人税、住民税及び事業税	1,344	20,680
法人税等調整額	4,329	△4,055
法人税等合計	5,674	16,625
四半期純利益	6,921	29,817

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。